

河川の防災や避難に関する事、過去の水害について出前講座に行ってきました！

【内容】宮崎県 土木の日 in恒富小学校	継続	1 回目	【発信元】
学校教育機関を対象とした水防災教育等の推進			延岡河川国道事務所（調査第一課）
取組目標	(2) (1) 1) (5)	水防災教育等の推進	延岡市（都市建設部 土木課）、延岡土木事務所（河川砂防課）
	(2) (3) 1) (1)	水防災教育等の推進	
	(2) (3) 1) (3)	学校での水防災教育の推進	
	(2) (3) 1) (8)	水害教訓の伝承	記者発表 有り 掲載 有り

【説明】H28年11月18日（土木の日）に恒富小学校5年生を対象として出前講座と土木ふれあい体験を行った。



11月18日は土木の日

コメント  
土木の日に恒富小学校5年生を対象に出前講座と土木ふれあい体験を行いました。延岡河川国道事務所から、「土木の日とは」「河川の防災について」、宮崎県から「道路の役割と効果・工事方法」、延岡市からは「土砂災害の発生」等を講義しています。座学の後には、剪定作業の見学、測量体験、重機試乗体験や照明車の役割について説明を行いました。



熱心に聞き入る子供たち

コメント  
ビデオ映像による講義やクイズ形式による危険な場所や避難方法などを講義して子供たちの興味を引く出前講座をおこないました。子供たちも積極的に手をあげて意見を述べたり、重要な事は持っているメモに書き写すなど熱心に話を聞いてくれました。

重機に乗る子供達

コメント  
写真は建設業協会等の協力により重機の試乗体験をする子供たちです。今回の講座・体験を通じて、防災・土木に関心をもってくれたと考えています。今後も引き続き出前講座等いろいろな機会において水防災教育について広めていきます。



水害の教訓や防災・減災に関心を持って、次世代に思いが引き継がれていく事を信じています。

## ○参考 表-2 概ね5年間で実施する取組

具体的な取組の柱 事項	課題への対応	延岡市		宮崎県		気象台		延岡河川国道事務所		取組機関				住民・企業
		実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	延岡市	宮崎県	気象台	延岡河川国道	
<b>(1) ハード対策の主な取組</b>														
1) 洪水を河川内で安全に流す対策														
①整備計画規模に対応した河道掘削の実施	FF							・整備計画規模に対応した河道掘削	平成28年度～					○
②詳細な堤防高の確認と堤防断面の確保	FF							・詳細な堤防高の確認と堤防断面の確保	平成28年度～					○
2) 危機管理型ハード対策														
①避難路にも活用できる堤防天端の検討・整備	Q							・避難路にも活用できる堤防天端の検討・整備	平成28年度～					○
②決壊までの時間を延ばす堤防構造の工夫	GG							・決壊までの時間を延ばす堤防構造の検討・整備	平成32年度					○
3) 避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤整備														
①水防活動に活用する防災拠点の検討・整備	AA	・水防活動に活用する防災拠点の検討・整備	平成32年度					・水防活動に活用する防災拠点の検討・整備	平成32年度	○				○
②水門、樋門等の安全で確実な操作のための遠隔化	DD							・水門、樋門等の遠隔化の実施	平成28年度～					○
③水門・樋門等の操作状況が確認できる回転灯等の検討・整備	DD							・水門・樋門等の操作状況が確認できる回転灯等の検討・整備	平成32年度					○
④災害対応や避難経路としての活用のための立体交差橋梁への緊急用接続用道路の検討・整備	Q							・立体交差橋梁への緊急用接続用道路の検討・整備	平成32年度					○
⑤円滑な水防活動のための車両交換場所等の検討・整備	AA							・円滑な水防活動のための車両交換場所等の検討・整備	平成32年度					○
⑥ケーブルテレビ等を通じてみずからが水害リスク情報の収集が可能となるための水位計、量水標、河川カメラ、浸水センサー等の検討・整備	HH							・水位計、量水標、河川カメラ、浸水センサー等の河川監視施設の検討・整備	平成28年度～					○
<b>(2) ソフト対策の主な取組 ① みずからが水害の教訓を忘れず、迅速かつ安全な避難、社会システムの回復に資するための取組</b>														
1) 平時からの住民等への周知・訓練に関する事項														
①想定し得る最大規模の降雨を対象とした洪水浸水想定区域図等の策定・公表	A、B			・想定し得る最大規模の降雨を対象とした洪水浸水想定区域図等の策定・公表	平成28年度～			・想定し得る最大規模の降雨を対象とした洪水浸水想定区域図等の策定・公表	平成28年度		○		○	活用
②想定し得る最大規模の降雨を対象とした洪水氾濫シミュレーションの作成・公表	B			・想定し得る最大規模の降雨を対象とした洪水氾濫シミュレーションの作成・公表	平成29年度～			・想定し得る最大規模の降雨を対象とした洪水氾濫シミュレーションの作成・公表	平成28年度		○		○	活用
③避難計画を反映した洪水ハザードマップの策定・周知	A、B、R	・避難計画を反映した洪水ハザードマップの策定・周知	平成32年度								○			活用
④要配慮者等を対象とした避難体制の確立及び避難方法の周知	V	・要配慮者を対象とした避難体制の確立及び避難方法の周知	平成28年度～								○			活用
⑤防災組織、自治会、学校教育機関、企業、福祉施設等を対象とした防災意識調査を踏まえた防災訓練、水防災教育等の推進	E、F、S、T	・防災組織、自治会、学校教育機関、企業、福祉施設等を対象とした防災意識調査を踏まえた防災訓練、水防災教育等の推進	平成28年度	・防災組織、自治会、学校教育機関、企業、福祉施設等を対象とした防災意識調査を踏まえた防災訓練、水防災教育等の推進	平成28年度	・防災組織、自治会、学校教育機関、企業、福祉施設等を対象とした防災意識調査を踏まえた防災訓練、水防災教育等の推進	平成28年度	・防災組織、自治会、学校教育機関、企業、福祉施設等を対象とした防災意識調査を踏まえた防災訓練、水防災教育等の推進	平成28年度	○	○	○	○	参加
⑥各地域の連携強化のために、地域防災マップ作成の出前講座を開講	D	・各地区において、地域防災マップ作成の出前講座を開講	引き続き実施	・地域防災マップ作成の出前講座の開講支援	引き続き実施			・地域防災マップ作成の出前講座の開講支援	引き続き実施	○	○		○	参加
⑦平時からの水防意識の向上を図るためのまるごとまちごとハザードマップの整備	C、E、F	・まるごとまちごとハザードマップ(広報看板、浸水深目印等)の整備	引き続き実施	・まるごとまちごとハザードマップ(広報看板、浸水深目印等)の整備	引き続き実施			・まるごとまちごとハザードマップ(広報看板、浸水深目印等)の整備	引き続き実施	○	○		○	活用
⑧災害時の円滑な避難行動のためのまるごとまちごとハザードマップや地域防災マップを活用した避難訓練、勉強会の実施	C、D、E、I、U	・まるごとまちごとハザードマップや地域防災マップを活用した避難訓練、勉強会の実施	引き続き実施	・まるごとまちごとハザードマップや地域防災マップを活用した避難訓練、勉強会の実施	引き続き実施			・まるごとまちごとハザードマップや地域防災マップを活用した避難訓練、勉強会の実施	引き続き実施	○	○		○	参加
2) 情報伝達、避難計画等に関する事項														
①避難勧告発令に着目したタイムラインの検証及び改善に向けた情報伝達訓練の実施	N	・避難勧告発令に着目したタイムラインの検証及び改善に向けた情報伝達訓練の実施	平成29年度～	・避難勧告発令に着目したタイムラインの検証及び改善に向けた情報伝達訓練の実施	平成29年度～	・避難勧告発令に着目したタイムラインの検証及び改善に向けた情報伝達訓練の実施	平成29年度～	・避難勧告発令に着目したタイムラインの検証及び改善に向けた情報伝達訓練の実施	平成29年度～	○	○	○	○	活用
②防災力の向上につながる住民や企業従業員の避難に着目したタイムライン(事前防災行動計画)の策定	O、X	・住民避難に着目したタイムライン(事前防災行動計画)の策定	平成28年度～	・住民避難に着目したタイムライン(事前防災行動計画)の策定	平成28年度～	・住民避難に着目したタイムライン(事前防災行動計画)の策定	平成28年度～	・住民避難に着目したタイムライン(事前防災行動計画)の策定	平成28年度～	○	○	○	○	活用
③迅速な災害情報入手のための交通事業者やインフラ事業者等と連携した情報提供の検討	P	・交通事業者やインフラ事業者等と連携した情報提供の検討	平成29年度～							○				活用
④洪水氾濫による被害軽減のための広域避難を含めた避難計画の検討	W	・洪水氾濫を対象とした広域避難を含めた避難計画の検討	平成28年度～	・洪水氾濫を対象とした広域避難を含めた避難計画の検討	平成28年度～			・洪水氾濫を対象とした広域避難を含めた避難計画の検討	平成28年度～	○	○		○	
⑤災害対応能力向上のための要配慮者等を対象とした防災訓練の取組	T、V	・要配慮者及び避難行動支援者(高齢者、子供等)を対象とした防災訓練の実施	平成29年度～	・要配慮者及び避難行動支援者(高齢者、子供等)を対象とした防災訓練の実施	平成29年度～			・要配慮者及び避難行動支援者(高齢者、子供等)を対象とした防災訓練の実施	平成29年度～	○	○		○	参加
⑥多数の住民(観光客等)が利用する場所等への洪水ハザードマップの掲示、外国人向けの多言語での防災情報提供の検討	T	・集客施設等への洪水ハザードマップの掲示 ・観光客等の外国人向けの多言語での防災情報提供の検討	平成29年度～							○				活用
⑦地域で生活する外国人を含めた災害時の安全確保のための防災訓練の実施	T	・在住外国人を対象とした防災訓練の実施	平成29年度～							○				参加
3) 迅速かつ安全な避難に資する施設整備に関する事項														
①洪水氾濫による被害の軽減のため、民間企業や福祉施設等と連携した緊急避難所の確保	Q	・民間企業や福祉施設等と連携した緊急避難所の確保	平成29年度～	・民間企業や福祉施設等と連携した緊急避難所の確保	平成29年度～			・民間企業や福祉施設等と連携した緊急避難所の確保	平成29年度～	○	○		○	活用
②災害時における逃げ遅れをなくすため、要配慮者の災害対応能力を考慮した避難所及び避難路等の整備	Q、V	・要配慮者の災害対応能力を考慮した避難所及び避難路等の整備	平成29年度～							○				活用



## ○参考 表-2 概ね5年間で実施する取組

具体的な取組の柱 事項	課題への対応	延岡市		宮崎県		気象台		延岡河川国道事務所		取組機関				住民・企業	
		実施内容		時期	実施内容		時期	実施内容		時期	延岡市	宮崎県	気象台		延岡河川国道
		(2)ソフト対策の主な取組 ① みずからが水害の教訓を忘れず、迅速かつ安全な避難、社会システムの回復に資するための取組													
4) 社会システムの回復に資する事項															
①浸水時の迅速な社会インフラの機能回復のための緊急排水計画等の検討	BB	・緊急排水計画等の検討	平成29年度～	・緊急排水計画等の検討	平成29年度～			・緊急排水計画等の検討	平成29年度～	○	○		○		
②企業で働く人々の家族・地域を守るための、企業向け水防災啓発活動の取組支援	I, K, L	・企業向け水防災啓発活動の取組支援	平成29年度～	・企業向け水防災啓発活動の取組支援	平成29年度～			・企業向け水防災啓発活動の取組支援	平成29年度～	○	○		○	参加	
③地域の社会システムを円滑に回復するため、地域企業の水害BCP作成支援等の企業防災の取組推進	H, K, CC	・企業BCP作成支援等の企業防災の取組推進	平成29年度～	・企業BCP作成支援等の企業防災の取組推進	平成29年度～			・企業BCP作成支援等の企業防災の取組推進	平成29年度～	○	○		○	参加	
④氾濫時に人命や財産を守るための水防用資機材の再配置と充実化	AA	・水防用資機材の再配置と充実化	引き続き実施	・水防用資機材の再配置と充実化	引き続き実施			・水防用資機材の再配置と充実化	引き続き実施	○	○		○		
⑤災害時に地域の社会経済システムを迅速に回復するために、関係機関と地域企業が連携した水防訓練を実施	I, M, N, X, Y	・関係機関と地域企業が連携した水防訓練を実施	引き続き実施	・関係機関と地域企業が連携した水防訓練を実施	引き続き実施			・関係機関と地域企業が連携した水防訓練を実施	引き続き実施	○	○	○	○	参加	
⑥地域の社会経済活動を継続するため、地域防災の主体となる自主防災組織と地域企業を軸にした防災訓練実施の取組支援	E, F, I, M, G, EE	・自主防災組織と地域企業を軸にした防災訓練実施の取組支援	引き続き実施							○				参加	
(2)ソフト対策の主な取組 ② 洪水氾濫による被害を地域や企業のみならず軽減、防災組織・体制強化のための水防活動の取組															
1) 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項															
①洪水時のリスク共有のための水防団や住民が参加した水害リスクの高い箇所の共同点検の実施	Z	・水防団や住民が参加した共同点検の実施	平成28年度～	・水防団や住民が参加した共同点検の実施	平成28年度～			・水防団や住民が参加した共同点検の実施	平成29年度～	○	○	○	○	参加	
②防災力の向上につながる住民や企業従業員の避難に着目したタイムライン(事前防災行動計画)の策定【再掲】	O, X	・住民避難に着目したタイムライン(事前防災行動計画)の策定	平成28年度～	・住民避難に着目したタイムライン(事前防災行動計画)の策定	平成28年度～			・住民避難に着目したタイムライン(事前防災行動計画)の策定	平成28年度～	○	○	○	○	活用	
③迅速かつ円滑な防災対応のための水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	Y	・水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	引き続き実施	・水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	引き続き実施			・水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	引き続き実施	○	○		○	参加	
④確実な情報伝達のためのホットラインによる行政間の緊急連絡体制の確認・検討	N, X	・ホットラインによる行政間の緊急連絡体制の確認・検討	引き続き実施	・ホットラインによる行政間の緊急連絡体制の確認・検討	引き続き実施			・ホットラインによる行政間の緊急連絡体制の確認・検討	引き続き実施	○	○	○	○		
⑤迅速かつ円滑な防災対応のための関係機関が連携した水防訓練や情報伝達訓練の実施【再掲】	I, N, X, Y	・防災関係機関が連携した水防訓練や情報伝達訓練の実施	引き続き実施	・防災関係機関が連携した水防訓練や情報伝達訓練の実施	引き続き実施			・防災関係機関が連携した水防訓練や情報伝達訓練の実施	引き続き実施	○	○	○	○	参加	
2) 地域の防災組織構築の推進及び体制強化に関する事項															
①地域の社会経済活動を継続するための大規模工場等への水害リスクの情報提供及び自衛水防(企業水防)の取組強化	H, K, CC, I, G	・大規模工場等への水害リスクの情報提供 ・自衛水防(企業水防)の取組支援	平成29年度～	・大規模工場等への水害リスクの情報提供 ・自衛水防(企業水防)の取組支援	平成29年度～			・大規模工場等への水害リスクの情報提供 ・自衛水防(企業水防)の取組支援	平成29年度～	○	○		○	参加	
②水害時における地域企業BCP作成支援等の企業防災の取組推進【再掲】	H, K, CC	・企業BCP作成支援等の企業防災の取組推進	平成29年度～	・企業BCP作成支援等の企業防災の取組推進	平成29年度～			・企業BCP作成支援等の企業防災の取組推進	平成29年度～	○	○		○	参加	
③防災体制強化のため、水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定を推進	E, F, I, G, EE	・水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定を推進	引き続き実施							○					
④防災体制強化のため、各地区で延岡市防災推進員等による勉強会を実施し組織結成率を向上	E, F, I, G, EE	・各地区で延岡市防災推進員等による勉強会を実施 ・自主防災組織結成率を確認	引き続き実施	・延岡市防災推進員等による勉強会の実施を支援	引き続き実施			・延岡市防災推進員等による勉強会の実施を支援	引き続き実施	○	○	○	○	参加	
⑤災害時の円滑な防災対応のため、自主防災組織が主体となる防災訓練実施の取組支援【再掲】	E, F, I, G, EE	・自主防災組織が主体となる防災訓練実施の取組支援	引き続き実施							○				参加	
⑥災害時の円滑な防災対応のため、災害ボランティアリーダー養成講座の開講及び災害ボランティアネットワークの体制強化	E, F, I, J	・災害ボランティアリーダー養成講座の開講 ・災害ボランティアネットワークの体制強化	引き続き実施							○				参加	
⑦緊急時の的確な対応を行うため、延岡市消防団及び自主防災組織、防災士がDIG・HUG等を継続訓練	Y, G, EE	・延岡市消防団及び自主防災組織、防災士のDIG・HUG等の継続訓練の実施	引き続き実施							○				参加	
(2)ソフト対策の主な取組 ③ みずからの自助力、みんなの共助力向上のための水防災教育の推進の取組															
1) 水害教訓の伝承及び水防災教育の推進に関する事項															
①防災組織、自治会、学校教育機関、企業、福祉施設等を対象とした防災意識調査を踏まえた防災訓練、水防災教育等の推進【再掲】	E, F, S, T	・防災組織、自治会、学校教育機関、企業、福祉施設等を対象とした防災意識調査を踏まえた防災訓練、水防災教育等の推進	平成28年度	・防災組織、自治会、学校教育機関、企業、福祉施設等を対象とした防災意識調査を踏まえた防災訓練、水防災教育等の推進	平成28年度			・防災組織、自治会、学校教育機関、企業、福祉施設等を対象とした防災意識調査を踏まえた防災訓練、水防災教育等の推進	平成28年度	○	○	○	○	参加	
②地域の連携強化のための地域防災マップ作成の出前講座	D	・地域防災マップ作成の出前講座の実施	引き続き実施	・地域防災マップ作成の出前講座の実施支援	引き続き実施			・地域防災マップ作成の出前講座の実施支援	引き続き実施	○	○		○	参加	
③自ら判断して避難できる人材育成を目的とした学校、自治会、自主防災組織等への水防災教育の推進	E, I, U	・学校、自治会、自主防災組織等への水防災教育の推進	引き続き実施	・学校、自治会、自主防災組織等への水防災教育の推進	引き続き実施			・学校、自治会、自主防災組織等への水防災教育の推進	引き続き実施	○	○	○	○	参加	
④災害時の円滑な避難行動のためのまるごとまちごとハザードマップや地域防災マップを活用した避難訓練、勉強会の実施【再掲】	C, D, E, I, U	・まるごとまちごとハザードマップや地域防災マップを活用した避難訓練、勉強会の実施	引き続き実施	・まるごとまちごとハザードマップや地域防災マップを活用した避難訓練、勉強会の実施支援	引き続き実施			・まるごとまちごとハザードマップや地域防災マップを活用した避難訓練、勉強会の実施支援	引き続き実施	○	○		○	参加	
⑤防災意識の啓発を目的とした防災研修会やワークショップ等の開催	E, F, I	・防災意識の啓発を目的とした防災研修会やワークショップ等の開催	引き続き実施	・防災意識の啓発を目的とした防災研修会やワークショップ等の開催	引き続き実施			・防災意識の啓発を目的とした防災研修会やワークショップ等の開催	引き続き実施	○	○	○	○	参加	
⑥天下一五ヶ瀬かわまち創ろう会の構成員(河川協力団体、NPO、住民団体等)と連携した水防災教育、啓発活動の推進	E, F, I	・天下一五ヶ瀬かわまちアクションプランの構成員(河川協力団体、NPO、住民団体等)と連携した水防災教育、啓発活動の推進	引き続き実施	・天下一五ヶ瀬かわまちアクションプランの構成員(河川協力団体、NPO、住民団体等)と連携した水防災教育、啓発活動の推進	引き続き実施			・天下一五ヶ瀬かわまちアクションプランの構成員(河川協力団体、NPO、住民団体等)と連携した水防災教育、啓発活動の推進	引き続き実施	○	○		○	参加	
⑦平時からの防災意識の醸成のためのテレビ、インターネット、ラジオ、広報誌等のマスメディアによる水防災活動の発信	E, F, S	・テレビ、インターネット、ラジオ、広報誌等のマスメディアによる水防災活動の発信	引き続き実施	・テレビ、インターネット、ラジオ、広報誌等のマスメディアによる水防災活動の発信	引き続き実施			・テレビ、インターネット、ラジオ、広報誌等のマスメディアによる水防災活動の発信	引き続き実施	○	○	○	○	活用	
⑧水害の記憶の風化を防ぐための平成17年9月台風14号等の水害教訓を伝承していく取組	C, E, F, J	・水害の記憶の風化を防ぐための平成17年9月台風14号等の水害教訓を伝承していく取組	引き続き実施	・水害の記憶の風化を防ぐための平成17年9月台風14号等の水害教訓を伝承していく取組	引き続き実施			・水害の記憶の風化を防ぐための平成17年9月台風14号等の水害教訓を伝承していく取組	引き続き実施	○	○	○	○	活用	